. 既存研修プログラムの調査

「研修プログラム」の立案に際し、利用可能な既存研修プログラムについては活用する という方針を立てた。効率よく研修を行うことは、実際的で継続的な人材育成のために重 要だと考えたからである。

そこで、既存研修プログラム把握のため、これまでに実施されてきた研修について、実 態調査及び受講者の意識調査を行うこととなった。

調査は、パブリック・サービス研究分科会参加館の館員の方々の協力を得て実施された。 以下、調査を行うにあたって用意したアンケート用紙とその集計結果である。

各種研修について (アンケート)

パブリック・サービス研究分科会 < 人材育成研究グループ > では研究発表に向けて以下のアンケートをお願いしております。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力の程よろしくお願いします。なお、記入は分かる範囲で結構です。

1.参加した研修名を教えてください。

研修・講習会名(実施団体(NII・私立大学図書館協会・文部科学省・その他< 実施年(年)

2.参加した研修内容を簡単に教えてください。

内容

- 3.参加した研修はどのくらいのキャリアを対象としたものでしたか。対象(初任者・中堅・管理職・特に対象なし)
- 4.参加された時のあなたのキャリアはどのくらいでしたか。 キャリア(配属後約 年) 役職(課員・主任<係長>・管理職<課長・部長>・その他< >)
- 5.参加した研修は自分にとって有意義なものでしたか。 また理由も出来ればご記入ください。

	(非常に思う · そう思う · 普通 · そう思わない · 全然思わない) 理由()
	.参加した研修はその後の業務に役立ちましたか。また理由も出来ればご記入ください。(非常に思う ・ そう思う ・ 普通 ・ そう思わない ・ 全然思わない)理由()
	.参加した研修を他の図書館員にも勧めたいですか。また理由も出来ればご記入ください。(非常に思う ・ そう思う ・ 普通 ・ そう思わない ・ 全然思わない)理由()
8	. 参加した研修について感想や意見がございましたらご記入ください。	
9	. 今後参加してみたい研修や講習会があればご記入ください。なお既存・架空どちらも結構です。	で
	パブリック・サービス研究分科会 < 人材育成研究グループ 2005 年 5 月作	
	集計結果表	
回回	答 数:94 通 答協力図書館:国立音楽大学・国十館大学・駒澤大学・成城大学・中央大学	
1013	今師ノ以書能、はいす学入子・は「能入子・駒凌入子・か物入子・甲光大子	

武蔵大学・立教大学・麗澤大学 (順不同)

中央学院大学・東京音楽大学・東京家政学院大学・東京国際大学 東京農業大学・東邦大学・東洋大学・文化女子大学・法政大学